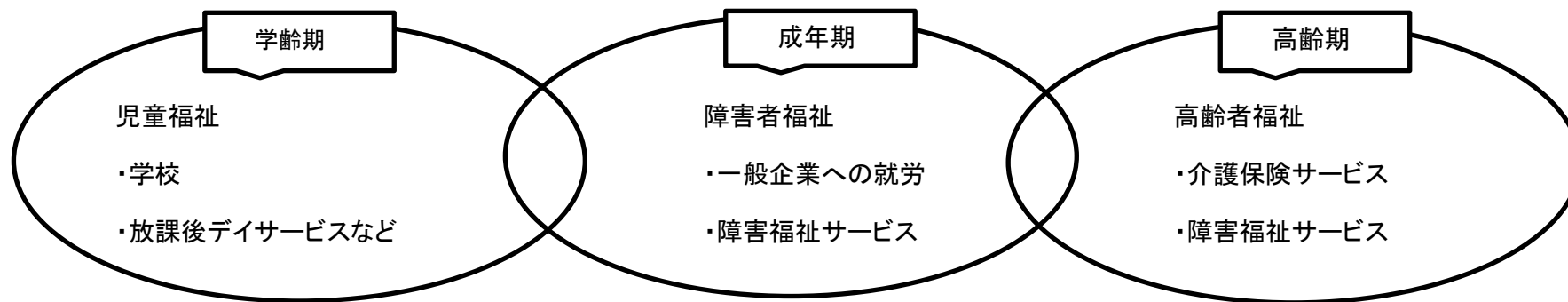


就労支援の視点から、成年期の前後を通じて切れ目の無い支援体制の構築に向けての取り組み



学齢期から成年期における課題

- ・どのような進路が子供に合っているのか？ 将来像が描けない。
- ・ホームページ等だけでは渋谷区の事業所の現状が分からない。
- ・A型、B型、移行支援などサービスの細かな違いが分からない。
- ・卒業すると送迎が無くなる、家に帰る時間が変わる等の変化が困る。
- ・障害児支援の職員と障害者支援職員のつながりが無い。



具体的な取組

* 学校、放課後デイサービス等職員との連携(今期開始の準備中)

成年期から高齡期における課題

- ・加齢に伴う変化は人それぞれである。
- ・親(保護者)の高齢化は当事者に大きな影響がある。
- ・障害福祉サービスと介護保険サービスの違いが分からない。
- ・障害福祉の職員と高齢者福祉の職員のつながりが無い。



具体的な取組

* 高齢・障害ネットワーク会議(H29年度より開始)

